



賑やかに集う家
輪和建设 株式会社 一級建築士事務所



日本建築の美しい家
輪和建设 株式会社 一級建築士事務所



本格和室のある伝統と
新しさが調和した家
株式会社 イムラ



木の香りが流れる家
輪和建设 株式会社 一級建築士事務所



テラコッタタイルのホビー
ルームのあるリノベーション
株式会社 マスタープラン 一級建築士事務所



家族の想いを住み継ぐ古民家再生
中谷工務店 一級建築設計事務所



絵画を楽しむ家
有限会社 羽根建築工房



薪ストーブと中庭のある家。
株式会社 和

「住んでみたい家」 ～奈良の木の家コンテスト～

「奈良の木の家コンテスト」は、奈良県産木材を使った住宅の優良事例を一般に広く発信していくことを目的に、
「奈良の木」マーケティング協議会主催で開催されたコンテスト。

「奈良の木」マーケティング協議会 <http://naranoki.net> 協賛/南都銀行



光と風の通る家
株式会社 スペースマイン



“ニッポンの家”に学ぶ「和」と
「間」の安らぎ空間リフォーム
株式会社 三陽ホーム



セミクローズデッキのある家
大吉建設 株式会社



吉野杉の家
株式会社 建築工房en



小屋裏をロフトに
株式会社 創造工舎



おばあちゃんの為の段差解消
リフォーム
株式会社 スペースマイン



豊中の家
萩野設計工房 萩野隆司



母へ感謝と愛をこめて...
鶴亀工務店 株式会社



造作ソファ・小下がり畳の間と
ウッドデッキのある家
株式会社 マスタープラン 一級建築士事務所



おじいちゃんから孫へつなぐ家。
株式会社 和



丸太の美しい木組みと
ぬくもりのある家
丸太建築舎



八木・平成の町家
秦建築



「奈良の木」マーケティング協議会では、近畿圏内で新しく家を建てたりリフォームをする際、奈良県産材を使用した住宅であることなどを条件として作品を募集した。その結果、新築部門に42作品、リフォーム部門に30作品が寄せられた。審査は、協議会による1次審査で各部門10作品に絞られた。続く2次審査は、2014年10月4日、5日、橿原市のイオンモール橿原で開催。「奈良の木づくりフェスタ」の会場で「住んでみたい家」に対する一般投票を募った。2次審査には921人が参加し、各部門の受賞作品が決定した。

優秀賞

「本格和室のある伝統と新しさが調和した家」

—株式会社イムラ—

吉野杉は和洋にマッチ。和室はまさに匠の技！

構造材から内装材まで吉野杉を使用。赤身を選び熟練の技で仕上げた本格和室は、来客用に2間続きに仕上げ、国産麻引きの畳や雪見障子、床の間には柿渋壁紙を用いるなど伝統的な趣きに。また、LDKは、採光や通風、多世帯家族も考慮したコの字型の間取りに設計した。

〈受賞のコメント〉「吉野杉」は色艶、目の細かさが際立つ。今回の作品では、特に赤身の最高級材を使用した和室にこだわりました。赤身を美しく見せることができるのは和室が一番と考えているので、それを評価いただけて嬉しいです。



設計業者・施工業者／株式会社イムラ 奈良県産材納材業者／川上さぶり

優秀賞

「薪ストーブと中庭のある家。」

—株式会社 和—

良質な十津川産材で仕上げた安らぎある平屋

外壁・内装ともに十津川産の杉を使用し、木の温かさを感じながらもすっきり見えるデザインが印象的。室内からガラス越しに見える中庭は、明るさ・広さ・モダンな雰囲気を醸す。家族の集まるリビングには薪ストーブ。無垢材の優しく温かいテクスチャが心地よい。

〈受賞のコメント〉住まい手の想いを大切に、素敵な暮らしをイメージして完成したお宅です。代表が十津川村出身で、堅くて良質な材木を直接仕入れています。十津川産材で造る家の良さを多くの方に知っていただき嬉しく思います。



設計業者／建築工房 和 施工業者／株式会社 和 奈良県産材納材業者／十津川村森林組合

審査員特別賞

「絵画を楽しむ家」

—有限会社 羽根建築工房—

熱環境も整えられた、芸術性溢れる空間

〈審査員Voice〉吹き抜け空間に間伐材の磨き丸太を使用し、軽快で温かみのある構造に。ウッドデッキに出入りできる連続開口には、吉野杉の格子と障子を入れ様々なシーンの演出が出来るように。太陽の熱を利用した空気循環システムを利用し、家族の健康と省エネにも配慮された居心地のいい住まいです。



設計業者・施工業者／有限会社 羽根建築工房 奈良県産材納材業者／株式会社 ウッドベース



設計業者・施工業者／輪和建设株式会社 一級建築士事務所 奈良県産材納材業者／川上さぶり

最優秀賞

「木の香りが流れる家」

—輪和建设株式会社一級建築士事務所—

まるで森に暮らしているかのような空間

構造材から内装材まで吉野杉と吉野杉を使用。八寸角の吉野杉の大黒柱を中心に、広々としたリビングには特注の木製家具と木製サッシを配置。床の間には吉野の手すき和紙をあしらっている。板張りの浴室なども木の心地よさを最大限に生かしている。壁体内通気「エアパス工法」を採用し、冬は薪ストーブ1台で家中を暖め、エアコンいらずの快適な暮らしを提案している。

〈受賞のコメント〉小さなお子さまのいるご家族へ「広がりがあり、風通しの良い家」をテーマに提案した作品が選ばれ嬉しいです。子どもが室内を走り回っている姿にも、ゆったりとした気持ちで見守れる余裕が生まれたとの声も届いています。



奈良の木の家コンテスト

新築部門

「奈良の木」の贅沢戸建て
温もりと安らぎの空間美

「こんな家に住んでみたい」。住み手のあたたかい家族団らんの声が聞こえてきそうな作品ばかりだ。

今回受賞したのは、「奈良の木」が目される以前から、その活用や特徴を生かした家づくりを手掛けてきた施工主がほとんどだ。そして、この機会に、一般の人に「奈良の木」の魅力を発信し、森林再生や環境保全に貢献できればと願っている。

外壁や内装、高級材の赤身の吉野杉を使用した和室、広がりや風通しにこだわったリビング…。まるで森の中にいるかのような空間は、温もりと安らぎに包まれている。「どんな風に暮らしたいか」。その想いに向き合った家づくりを実現しているからこそ得られた完成度だ。「造り手と住み手の気持ち一致することで、みなさんにもワクワクした気持ちで伝わるのではないかと感じています」とは、最優秀賞を受賞した輪和建设の中西さん。
気候風土にあった地元「奈良の木」で、安心快適に暮らせる家づくりは、今後さらに発展の道をたどる。

優秀賞

賑やかに集う家

一輪和建设株式会社 一級建築士事務所

「素敵と思うこと」を「シンプル」に実現！

床や建具には肌触りの良い吉野杉をふんだんに使用し、階段には色艶の美しい吉野桧を使用。漆喰や和紙を使った内装には、住み手が収集したタイルや調度品がバランスよく収められている。リビングには特注のテーブルをメインに配置し、人が集う家を実現。

〈受賞のコメント〉 施主さんは中国で仕事をされている方で、貴重な調度品をたくさんお持ちでした。奥様もセンスの良い方で、その方が「素敵」と思うことに耳を傾けアイデアを練った作品です。家具も含めトータルで提案しました。



設計業者・施工業者／輪和建设株式会社 一級建築士事務所
奈良県産材納材業者／川上さぶり



優秀賞

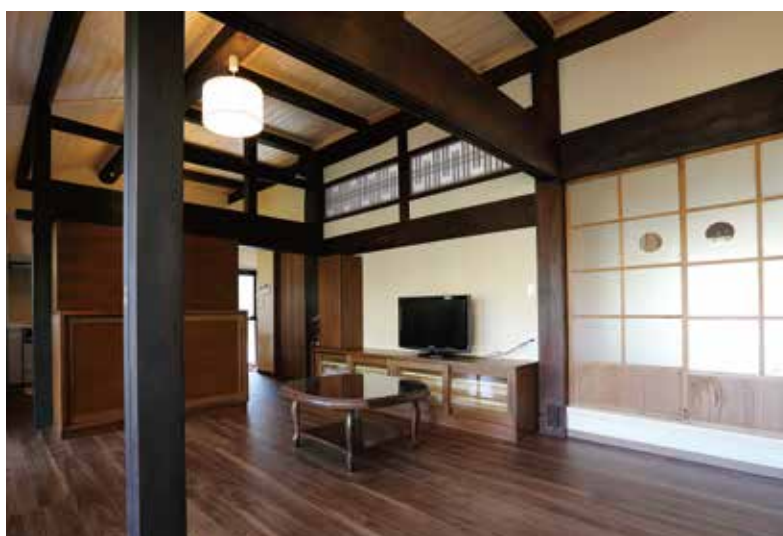
家族の想いを住み継ぐ古民家再生

一中谷工務店 一級建築設計事務所

県産材を生かした「受け継ぐ、住み継ぐ」古民家

吉野杉板を用いた、自然の風合いと温かみのある天井。古民家独特の濃色の柱・梁などの古材とのコントラストが際立つ。また、古民家の雰囲気を残すために建具などの古材を再利用。バリアフリー設計だが、住み手の運動量確保のために安全な段差も設けられている。

〈受賞のコメント〉 現在の住宅と造りが違うため、梁や柱などは残し、陰影や色、形などバランスを考えて再生します。古民家の持つ独特の風合いと、今までの家族の営みを残し、安全で住み心地のよい家づくりを心がけています。



設計業者・施工業者／中谷工務店 一級建築設計事務所
奈良県産材納材業者／株式会社 ホーテック



最優秀賞

日本建築の美しい家

一輪和建设株式会社 一級建築士事務所

無駄を省き「シンプル」を追求して生まれた空間

吉野材をふんだんに使い、大工職人の技術力でより美しく仕上げた趣きのある家。リビングの薪ストーブと八寸の大黒柱が空間を引き締め、天井には和紙を使用するなど落ち着いた空間に。そして何より、高級旅館をイメージさせる中庭には、細やかな職人技が光っている。

〈受賞のコメント〉 施主さんの感性と大工職人の技術が融合した傑作と感じています。室内はもともと分断されていた間取りをひとつにし、薪ストーブで自然の暖を。中庭の空間は格子の太さや幅に気を付け、外壁などはシンプルさを追求しました。



自分たちが暮らしてきた思い出は大切に、でももっと快適な空間で暮らしたい。特に定年退職を迎え、住まいも含めて「リセット」したい人が増えている今、住宅リフォームの需要は高まっている。今回受賞した作品にタイトルをつけるのであれば、融合だ。「高級旅館をイメージした空間にしたい」「海外で買って来た陶器や調度品を飾れる場所がほしい」など、住み手の希望や感性と、それを叶える作り手の技術を融合させる。

また古民家を再生させた家は、現在の住宅と造りが全く違うが、昔の木を残しつつ、奈良県産材との組み合わせを工夫した「新古今住宅」に再生。

そして審査員特別賞に選ばれたのは「奈良の木」を利用したマンションのリフォームだ。玄関を開けて木の香りが広がる空間は非常に喜ばれています。マンションでも木の家に住めるようにしたいと、奈良の木を使った中古マンションのリノベーションを手掛ける株式会社マスタープラン 一級建築士事務所の小谷さんは、今後のマンションリフォームへの需要にも期待を膨らませている。

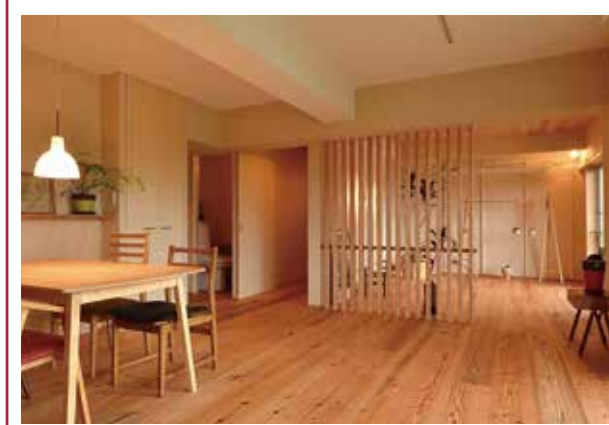
審査員特別賞

テラコッタタイルの ホビールームのあるリノベーション —株式会社 マスタープラン 一級建築士事務所— マンションで実現した木の家リノベーション

〈審査員Voice〉 マンションの内部であることを忘れてしまうような内装のリノベーションです。吉野杉床材を使用するため、加工・乾燥方法を工夫され、遮音性能の確保も考慮されています。壁は珪藻土を用い、床や家具の吉野杉材との調和を図り、あっさりとした木質感を演出しています。



設計業者／株式会社 マスタープラン 一級建築士事務所
施工業者／株式会社 蔵家 奈良県産材納材業者／有限会社 丸岡材木店



奈良の木の家コンテスト

リフォーム部門